

平成24年度

事業報告書

公益財団法人 たんしん地域振興基金

◇会議等の開催状況

1. 理事会の開催

第32回 理事会：平成24年5月22日開催

- 〔議案〕 第1号議案 「平成23年度下期〔注1〕事業報告並びに附属明細書の承認」の件
（〔注1〕期間：平成23年10月3日～平成24年3月31日）
- 第2号議案 「平成23年度下期〔注1〕計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認」の件
（〔注1〕期間：平成23年10月3日～平成24年3月31日）
- 第3号議案 「平成25年度の助成事業募集方法の承認」の件
- 第4号議案 「評議員会の開催日程及び議案等」の件

第33回 理事会：平成25年3月8日開催

- 〔議案〕 第1号議案 「平成25年度助成事業の審査・選考」の件
- 第2号議案 「平成25年度の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資見込書類の承認」の件
- 第3号議案 「評議員会の開催日程及び議案等」の件

2. 評議員会の開催

第38回 評議員会：平成24年6月7日開催

- 〔議案〕 第1号議案 「平成23年度下期〔注1〕事業報告並びに附属明細書の承認」の件
（〔注1〕期間：平成23年10月3日～平成24年3月31日）
- 第2号議案 「平成23年度下期〔注1〕計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認」の件
（〔注1〕期間：平成23年10月3日～平成24年3月31日）

第39回 評議員会：平成25年3月18日開催

- 〔議案〕 第1号議案 「平成25年度の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資見込書類の承認」の件

I. コミュニティ活動及び産業活性化の活動に対する助成事業（公益目的事業1）

1. コミュニティ活動に関する助成事業

但馬地域の団体等が、但馬地域で行うコミュニティ活動に対する支援事業として、事業名「但馬地域ジオパークガイド養成講座」の助成を決定していたが、参加希望者が少なく講習会を中止されたため申請取下げの届出があり、当該事業期間における助成はなかった。よって 3 件、合計1,000 千円を助成した。助成先については、〔表1〕のとおりである。

〔表1〕

(単位:千円)

番号	申請者	事業名	助成金額
1	但馬地域博物館連絡会	ジオパークを支える質の高いジオ教育博物館の振興	570
2	コウノリ豊岡・いのちのネットワーク	コウノリ豊岡・いのちのネット ーシンポジウム・ライブ・但馬冬鍋ー	210
3	たじまのうたまつり実行委員会	資母こどもまつり	220
4	特定非営利活動法人 たじま海の学校	但馬地域ジオパークガイド養成講座	申請取下げ
合 計			1,000

また、平成25年度の助成事業については、平成24年9月1日から平成25年1月31日まで一般公募で助成申請を受付け、コミュニティ活動に対する事業の申請は14件、産業活性化の活動に対する事業の申請は5件、計19件の申請を受付けた。それらを、平成25年3月8日の理事会で1件ずつ趣旨・公共性・資金使途の項目で審査して、助成対象事業を決定した。(平成25年度の助成対象事業は、報告事項(1)で報告済み。)

2. 産業活性化の活動に関する助成事業

但馬地域の団体等が、但馬地域で行う産業活性化の活動に対する支援事業として、予定どおり4件、合計1,060千円を助成した。助成先については、〔表2〕のとおりである。

〔表2〕

(単位:千円)

番号	申請者	事業名	助成金額
1	山陰海岸ジオパークコウノリチャレンジライド in 但馬実行委員会	山陰海岸ジオパークコウノリチャレンジライド in 但馬	500
2	たけの観光協会	山陰海岸ジオパーク 第2回竹野浜オープン・ウォーター・スイミング大会	220
3	みかた ECO 協議会	BDF 廃食油回収事業	200
4	豊岡市商工会青年部	異業種交流、産学官交流推進事業	140
合 計			1,060

また、平成25年度の助成事業の受付状況や審査については、コミュニティ活動に関する助成事業と同様である。

3. 中小企業大学校の講座受講に関する助成事業

産業活性化の活動の支援事業の一つであるが、特に、企業の人材育成に関する事業への支援として、但馬地域内の事業所の経営者・後継者・管理者等が中小企業大学校関西校の各研修コースの講座を受講し、助成申請のあった1事業所、1名に対して 合計30千円を助成した。助成先については、〔表3〕のとおりである。

〔表3〕

(単位:千円)

番号	申請事業所	研修コース名	人数	助成金額
1	美岡工業(株)	第31期経営管理者研修	1名	30
合 計				30

Ⅱ. コミュニティ活動及び産業活性化の活動に対する自主事業（公益目的事業2）

1. 経営塾の運営事業

但馬地域の産業活性化を担う人材を育成するため、満50歳未満の但馬地域の若手経営者、後継者、幹部等を対象に、講師を招聘して、経営理論に裏付けられた実践的な経営講座を2年間にわたり開講する事業を行っている。たんしん経営塾の10・11期生の経営講座を以下のとおり開催し、9月より新たに第12期生の講座を開講した。現在、経営塾は、11・12期生計53名で開講している。

〔10期生〕

- ・平成24年 5月17日（木） 実践講座 第2講
- ・平成24年 7月19日（木） 実践講座 第3講【修了式】

〔11期生〕

- ・平成24年 5月16日（水） 基礎講座 第5講
- ・平成24年 7月18日（水） 基礎講座 第6講
- ・平成24年 9月19日（水） 基礎講座 第7講
- ・平成24年11月14日（水） 基礎講座 第8講
- ・平成25年 1月16日（水） 基礎講座 第9講
- ・平成25年 3月13日（水） 実践講座 第1講

〔12期生〕

- ・平成24年 9月20日（木） 基礎講座 第1講【開講式】
- ・平成24年11月15日（木） 基礎講座 第2講
- ・平成25年 1月17日（木） 基礎講座 第3講
- ・平成25年 3月14日（木） 基礎講座 第4講

2. 経営者セミナー事業

但馬地域における産業活性化の活動を支援するため、但馬信用金庫と協賛し、経営者セミナーを開催した。セミナーの内容は講師が不況期に業績の伸ばした会社の経営者に直接取材し、分析した結果を事例として紹介され、参加者の意識改革、改善行動を覚醒するようなセミナーだった。

第19回経営者セミナー

日 時 平成24年8月8日（水）
会 場 じばさん TAJIMA 5階（豊岡鞆協会ホール）
テーマ 「元気な会社の元気な経営」
～不況期に業績を伸ばした会社の経営に学ぶ～
参加者 75名
講 師 疋田 文明（ひきた ふみあき）

Ⅲ. 但馬地域の情報発信 並びに 特定団体等への活動支援事業

(その他の事業[相互扶助等事業]1)

1. ホームページ「但馬の百科事典」運営事業

「歴史遺産」の項目に兵庫県登録有形文化財（8件）と兵庫県指定文化財（9件）を追加し、また、NHKの大河ドラマで放送されている平清盛にちなんで、平家伝承ゆかりの土地や建物などを紹介するページを1頁作成した。

2. 地場産業のイベントに対する助成事業

但馬の地場産業である製鞆業に対し、地場産業を活性化する目的で、豊岡鞆協会が主催する「第22回かばんデザインコンテスト」（平成24年11月3日開催）に『財団理事長賞』として3万円を助成した。

3. たんしん経営塾OB会に対する助成事業

但馬の企業の経営者及び後継者、幹部等が集う「たんしん経営塾OB会」は、現在189名の規模となり、異業種交流やビジネスマッチングに不可欠な場となっている。そのOB会に、地域の産業活性化を目的として3万円を助成した。

IV. 管理部門（法人会計）

1. 業務執行態勢の整備と強化

新法による新しい公益法人として、定款や内部規定、諸法令を遵守し、それらに則った適切な法人運営に努めた。

また、諸規程の見直しによるガバナンスの強化として、平成23年12月の理事会において、塾生の募集方法に「公募」募集を追加して、「公募」及び「但馬信用金庫部店長推薦」の2方法にするように「経営塾 規約」を改定した。それに基づき、平成24年6月から7月までの2か月間に亘って但馬信用金庫の窓口に募集要項を備置くとともに、当法人のホームページに公募について掲載し、経営塾12期生の募集を行った。選考の結果25名（公募は1名）が入塾した。

2. 情報公開

平成24年5月22日の理事会で承認を得た「平成23年度（下期）の計算書類」を、理事会終了後から同6月7日の評議員会開催までの2週間以上に渡り、事務所に備置きするとともに当法人のホームページに掲載して、計算書類等の備置き及び閲覧を開始した。

その後、6月7日の評議員会で原案通り承認を得、評議員会終了後、貸借対照表を遅滞なく「電子公告」とともに、決算書類全般についてもホームページの閲覧をそのまま継続して、公表を行った。

また、平成24年度の事業計画書および収支予算書をホームページに掲載し公開した。

3. 事務局職員の教育

公益財団法人への移行に伴い、新制度による初めての決算を迎えるにあたり、公益法人セミナー『公益法人の定期提出書類の作成ポイント（主催：公益法人協会）』に職員1名を派遣し、移行後の当局への定期提出書類について研修に参加させた。

・平成24年5月11日 『移行後の運営』『定期提出書類の作成ポイント』に関するセミナー

以上